

オフィスの みやぎ夜話

2015年12月発行

株式会社オフィスワーク宮崎

〒880-0872 宮崎市永楽町137番地

TEL:0985-20-0578 FAX:0985-28-0878

オフィスのスタッフが、 ビジネスや人生に役立つ “おすすめ本”を紹介!

オフィスワークでは、スタッフが「他の人にも読んでほしい!」と思った本を置いておける本棚があります。今回のニュースレターでは、みなさんにもその一部を共有させていただきたいと、スタッフおすすめの本を特集。経営やビジネスに関する本をはじめ、人生のさまざまなシーンに役立つ本がそろいました。



代表・中村健一郎は……
“100年先も通じるであらう4冊”をオススメ!!

これから100年掛けても、この本に書いてあることを目指していくことが重要——そう言えるほど、普遍的なことが書いてある4冊です。特に、ドラッカーはビジネスにおける「イエス・キリスト」「インシュタイン」「ブッダ」と言える存在でしょう。

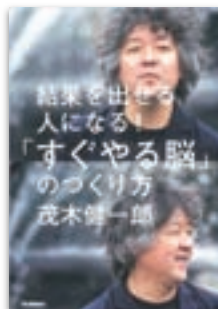


写真右上から時計回りに「マネジメント 基本と原則」(P.F.ドラッカー著/上田惇生編訳)、「現代語訳 論語と算盤」(渋沢栄一)、『現代語訳 学問のすすめ』(福澤諭吉)、「私のウォールマート商法」(サム・ウォルトン)



岩切鉄郎は……
「結果を出せる人になる! 『すぐやる脳』のつくり方」
(茂木健一郎/学研パブリッシング)
がオススメ!!

何かタスクが発生したときに「深く考えずに、まずは行動しましょう」という内容で、「脳の瞬発力」というのが、一つのキーワードになっています。行動による成果がさらなる成果を生み出し、モチベーションをあげるスパイラルになっていることが伝わります!



久米勝子は……
『引き出す力』
(宮本亜門/NHK出版)
がオススメ!!

演出家として知られている宮本亜門さんの著書です。演出をするときに、トップダウンではなくて、演者と対等に話し合うことで互いを分かり合える——という内容です! 以前、宮本さんが宮崎に講演に来たときのお話が印象的で、そのときに本を購入しました。



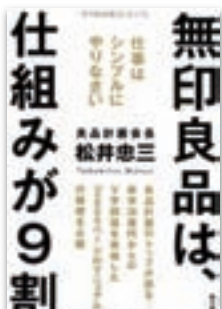
坂下教章は……
『ツナグ』
(辻村深月/新潮社)
がオススメ!!

映画化された小説なので、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。亡くなった人と一度だけ会えるという話なのですが、登場人物の「伝えきれなかった思い」が切なくて……。自分だったら誰に何を伝えよう、生きている内に伝えようなど、いろいろな考えさせられた作品です。



佐藤達哉は……
『無印良品は、仕組みが9割』
(松井忠三/角川書店)
がオススメ!!

株式会社良品計画の会長・松井さんが、赤字38億円からのV字回復を実現した「2000ページのマニュアル」の秘密を公開! 「基本に忠実かつ、一つひとつの現場の個性があふれるマニュアル」と「組織の仕組みづくり」のコツがわかりやすく紹介されています。





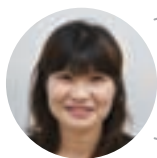
角昌幸は……
『脳が冴える15の習慣—記憶・集中・思考力を高める—』
(築山節/日本放送出版協会)
がオススメ!!

仕事の「量」と「スピード」の関係性を考えたときに、スピードは努力で改善できます。そこからさらに、自分の仕事のスピードが最高になる時間帯などを分析していく重要性など、仕事の効率的な進め方がわかるヒントがたくさん。ビジネスマンの方におすすめです!



栗山達雄は……
『人生を逆転する名言集』
(福本伸行/竹書房)
がオススメ!!

映画化もされた漫画『カイジ』の作者、福本さんの漫画に登場する名言をまとめた本です。税理士試験の勉強をしているとき、「今日をがんばった者……今日をがんばり始めた者にのみ明日が来るんだ」という言葉に励まされました。“今日”の積み重ねが大切ですね。



高山幸子は……
『トヨタの片づけ』
(OJTソリューションズ/KADOKAWA)
がオススメ!!

「空間が片付いていると物を探す行為がなくなる分、時間を有効に使える」という、トヨタ流の考え方が紹介されています。使った物は元の場所に戻す、不要な物は片付けておく、物を配置するときも導線を考えることで、効率的な時間の使い方ができます。



野田裕美は……
『ザ・ゴール 企業の究極の目的とは何か』
(エリヤフ・ゴールドラット/ダイヤモンド社)
がオススメ!!

工場の閉鎖を告知された工場長が、3ヶ月で工場を立て直すという話です。経営についての内容ですが、小説という形式もあって、頭に入ってきやすいのが特徴です。村上さんに紹介されて、最初はその分厚さに驚きましたが(笑)、すらすら読むことができました。



村上隆徳は……
『話し言葉で読める「西郷南洲翁遺訓」』
(長尾剛/PHP研究所)
がオススメ!!

西郷隆盛さんが残した言葉をまとめた一冊。原文は漢文のようで読みづらいのですが、話し言葉で読むことができます。明治維新という激動の時代を生きた西郷さんの言葉に日々の仕事のヒントを得ています。これを読むと不思議とリラックスして眠れるんです。



本吉由里子は……
『「めんどくさい」がなくなる本』
(鶴田豊和/フォレスト出版)
がオススメ!!

タイトルを見て「あっ」と思い、購入しました。印象的だったのは、仕事などで効率を考えて「先にあれをしないと……」と計算するのではなく、「この仕事が好きだから」という情熱こそが、原動力だということ。いろいろなことへの向き合い方を改められます。



山本いずみは……
『りんごかもしれない』『ぼくのニセモノをつくるには』
(ともに、ヨシタケシンスケ/ブロンズ新社)
がオススメ!!

『りんごかもしれない』は、5歳の男の子が家に帰って、リンゴを発見するところから始まります。男の子は「これは本当にリンゴなの? 裏側にはミカンかもしれない」「実は、中に宇宙人が入っているかも」といろいろな妄想。子どもの想像力がふくらむ絵本です。

『ぼくの〜』は、男の子がやりたくないことをやらせるために、お手伝いロボを買うお話。ロボットがニセモノになるために「あなたのことを教えて」と聞くのですが、男の子は自分を説明することで自身を理解していきます。読めば、大人も自己分析できるはず!



決算書から、次手を導く! 「計数管理塾」を開催しました

11月、オフィスワーク主催の「計数管理塾」を2日にわたって開催しました。決算書から、会社が「どのような状況」で、次に「どのような手を打つのが最適か」を読み解く見方・考え方を解説するというものです。

1日目は「儲けの仕組み図(損益の原則)」、2日目は「成長のための財務体質の原則」をテーマに損益計算書、貸借対照

表、キャッシュフロー計算書の見方を、一般家庭の家計になぞって、わかりやすく解説。

利益分配率を目安にして、会社にとって必要なものが生存対策か、成長対策なのかなどを読み取ることで、やったほうがいいこと、やってはいけないことが自然と導き出されます。社長はもちろん、経理担当の方にもオススメです。毎月開催しています!



<http://www.keisukanri.com>



財務経営サービスグループ

有限会社財務経営サービス
株式会社オフィスワーク宮崎
中村健一郎税理士事務所
中村久美子税理士事務所
中村健一郎行政書士事務所

